

令和6年度 公立学校教員採用候補者選考試験問題

音 楽

1 / 5 枚中

注意 答はすべて解答用紙の解答欄に記入すること。

(放送による問題について)

- ・第1問題は放送による問題です。
- ・放送は試験開始10分後に始まります。

第1問題 放送の音楽を聴き、次の問に答えよ。

問1 1曲目を聴き、次の(1)～(4)に答えよ。

- (1) この曲の曲名と作曲者名を答えよ。
- (2) この曲のジャンル名を答えよ。
- (3) 次の文章は、この曲のジャンルに関して説明したものである。[ア]～[ウ]にあてはまる語を答えよ。

19世紀半ばに生まれた[ア]曲のジャンル。多くの場合、詩や[イ]、絵画に基づいて創作され、[ウ]が付けられている。

- (4) この曲の「魔法をかけた後のほうき」の旋律を演奏する楽器名を答えよ。

問2 2曲目を聴き、次の(1)～(5)に答えよ。

- (1) この曲の曲名と作曲者名を答えよ。
- (2) この曲は主題に様々な変化を加える技法を用いている。その技法を答えよ。
- (3) (2)の技法において、様々な変化を加える要素を三つ答えよ。
- (4) この曲の主題となる五つの音を階名で記せ。
- (5) この主題を用いて作品を書いた作曲者名を一人答えよ。

問3 3曲目を聴き、次の(1)～(6)に答えよ。

- (1) この曲の曲名と作曲者名を答えよ。
- (2) 次の文章は、この曲に関して説明したものである。[ア]、[イ]にあてはまる語を答えよ。

この曲は、独奏ヴァイオリン、弦楽合奏、[ア]のための[イ]である。

- (3) この曲の演奏に使われる鍵盤楽器名を答えよ。
- (4) この曲にはソネットが使われている。ソネットとは何か、説明せよ。
- (5) この曲は合奏と独奏が交互に演奏される。このような構成を何というか、答えよ。
- (6) この曲の冒頭の2小節を、最初の音に続けて楽譜に記せ。ただし演奏記号は除く。

問4 4曲目を聴き、次の(1)、(2)に答えよ。

(1) この曲の曲名を答えよ。

(2) 次の文章は、この曲の特徴について説明したものである。後の問に答えよ。

この曲は、舞や歌を伴わずに、楽器のみで演奏する の曲の一つです。

特に、 (管楽器) の主奏者のことを と呼び、演奏をリードします。

a 冒頭は管楽器の独奏から始まり、順に楽器が加わります。そして、 (打楽器) や管楽器、弦楽器の主奏者を中心に、それぞれの奏者がお互いに音を聴き合って、 を計りながら演奏します。

演奏には指揮者がいないため、b 速度を決めたり終わりの合図を出したりする役割は打楽器が受け持ちます。また、 (弦楽器) は主に一定の音型を繰り返し、拍を明確にする役割を担います。

演奏を習う際は、c 楽器や楽譜を用いず、師と弟子が対面で向き合い、膝を叩いて拍(拍子)を取りながら、言葉(声)で歌の感じを伝えます。

- ① 文中の ～ に入る語を答えよ。
- ② の楽器名を一つ答えよ。
- ③ 下線部 a の楽器名を答えよ。
- ④ 下線部 b の楽器名を A～C から選び、記号で答えよ。
A 太鼓 B 羯鼓 C 鉦鼓
- ⑤ 下線部 c のことを何というか、答えよ。

第2問題 次の楽譜について、後の問に答えよ。

1 はるこうろうのー はなのえんー めぐるさかずきー かげさしてー
2 [ア] なきゆくかりのー かずみせてー

1 ちよのまつがえー わけいでしー むかしのひかりー いまいずこー
2 ううるつるぎにー てりそいしー むかしのひかりー いまいずこー

問1 この曲の曲名と作詞者名を答えよ。

問2 この曲の速度記号をⅠ～Ⅲから選び、記号で答えよ。

Ⅰ Largo Ⅱ Adagio Ⅲ Andante

問3 [ア]にあてはまる歌詞を記せ。

問4 [イ]について、次の問に答えよ。

(1) [イ]にあてはまる音符をト音譜表に記せ。

(2) [イ]の音をアルトリコーダーで演奏する際の運指を答えよ。

問5 [ウ]部分の強弱記号を適切な箇所につけ記せ。

問6 滝廉太郎が作曲した、中学校学習指導要領に示されている共通教材を、上記の曲以外で一曲答えよ。

問7 この曲を縮作縮曲した人物が作曲した曲を二つ答えよ。

問8 「この曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する」という学習を行う際に、どのような指導が考えられるか、学習指導の例を記せ。ただし、音楽を形づくっている要素を用いること。

問9 アルトリコーダーでこの曲を演奏する際、生徒から「4小節目の低いシの音はどうしたらきれいに出せますか。」と質問があった。どのように指導したらよいか、記せ。

第3問題 次の楽曲について、後の問に答えよ。

1-2 うるわしのソレント うなばらはるかに ゆうもやたなびき
 うたごえながれて
 (ヴィーデ・マ・レ・クワン・テ・ベッ・ロ スピ・ラ・タン・トゥ・セン・ティ・メン・ト コン・メ・トゥ・ア・チ・チエ・ネ・メン・テ)
 (Vi-de ma-re quan-tè bel-lo! spi-ra tan-tu sen-ti - men-to, com-me tu a chi tie-ne men-te,

おもいでさそ う オレンジのかおり ほのかにただ
 ゆめじにさそ う うみのせいしーね たえなるその
 カシェター・イ・オ・ファイ・ス・ナ グル・ダ・グワ・キ・ストゥ・チアル・ディー・ノ スイエン・テ・スイエ・スライシエー・レ・ア
 ca sce-ta-tq'ò faie sun - nà. Guar-da, gua', chi-stu ciar - di - no; sien - te, sie', sti sciu-re a-

問1 この曲の速度記号をⅠ～Ⅲから選び、記号で答えよ。

Ⅰ Moderato Ⅱ Lento Ⅲ Allegretto

問2 この曲では、同じ音を主音とする長調と短調が使われている。曲の冒頭と、①の部分からの、それぞれの調を答えよ。

問3 問2のような調の関係を何というか、漢字で答えよ。

問4 ア～エのコードネームの和音を、ト音譜表に全音符で記せ。

第4問題 次の楽譜について、後の問に答えよ。

第1声部に現れる主題

ア

問1 この曲の作曲者名と、作曲者が生まれた国名を答えよ。

問2 この作曲者が活躍した音楽の時代区分を答えよ。また、同時代に活躍した作曲者名を一人答えよ。

問3 この曲の形式の名称を答えよ。また、その形式の特徴を簡潔に説明せよ。

問4 この楽譜は、途中で転調している。曲の冒頭と、転調後のそれぞれの調を答えよ。

問5 楽譜中の「ア」の部分は、第2声部に現れる主題（応答）である。最初の2小節をト音譜表に記せ。

問6 この曲の中で、足鍵盤で主題が演奏されるのはどの声部か、答えよ。

第5問題 次の問に答えよ。

問1 図1に示した「ア」の名称を答えよ。

問2 図2の「イ」～「エ」の糸の名称を答えよ。

問3 箏の音色について(1)、(2)に答えよ。

箏では、音を出したあとの「オ」を大切にする。

(1) 「オ」にあてはまる語を答えよ。

(2) 箏は弾く位置によって響きが異なる。どのように異なるか、竜角を用いて簡潔に説明せよ。

問4 箏の楽譜には、さまざまな記譜の方法がある。図3の楽譜を何というか、答えよ。

問5 次の(1)～(3)の説明に合う箏の奏法を、A～Fから選び、記号で答えよ。

(1) 隣り合った2本の糸を、中指(角爪の場合は薬指側の角)でほぼ同時に弾く奏法。

(2) 親指と中指で同時に2本の糸を弾く奏法。

(3) 左手で糸を押して音高を上げる奏法。

A 押し手 B 割り爪 C 引き色 D かき爪 E 引き色 F 合せ爪

問6 箏曲「六段の調」を作曲したと伝えられる人物名を答えよ。

問7 箏曲「六段の調」の調弦を何というか、答えよ。

問8 問7の調弦を一の糸から順にト音譜表に余音符で記せ。ただし、一の弦をホ音とする。

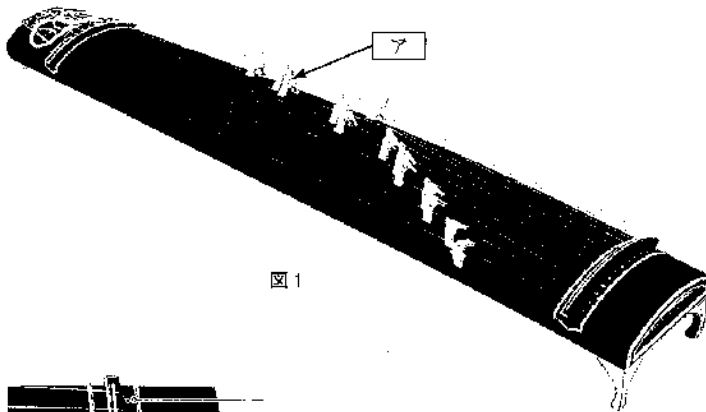


図1

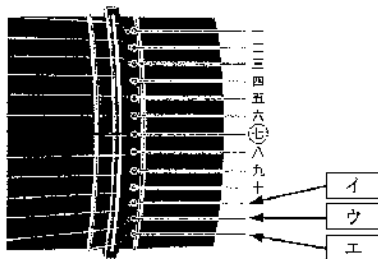


図2

コ	巾
ロ	為
リ	斗
テ	十
コ	為
ロ	斗
リ	十
テ	九
テ	八
ン	
ツ	七
ツ	七
テ	八
ン	
チ	九
テ	八

図3